



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算 3271 回
2026年1月23日
第24回例会

よいことのために手をとりにあおう

2025~2026年度 R | 会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2025~2026年度 人吉ロータリークラブテーマ それぞれの輝きをひとつに

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

出席率報告

会務報告

寄付カード

第2回クラブ協議会 後半

点 鐘

塚本哲也 会長

歌 唱

ソングリーダー 米田幸司 委員

国 歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行

プログラム 岡本明德 委員長

会長の時間

会長 塚本哲也

皆さん、こんにちは。昨夜水俣で、ガバナー補佐会長幹事会が開催されました。当クラブからは、本田ガバナー補佐、中川ガバナー補佐幹事、春木幹事と私の4名で参加してきました。本田ガバナー補佐のもと5月の大分での地区大会の際に開催される「ロータリーこども屋台選手権」について話し合われました。これは「2720地区の各クラブと地域の子供達がチームとなり、地元食材を生かしたオリジナルメニューを作り、皆で協力して働くことの喜びと感謝を体で学ぶ本気の職業体験です」とされています。5月23日に大分のホルトホールで開催される地区大会の12時からの昼食時間にロータリアンへ提供する「おにぎりに合う、おかずメニュー」を参加チームの子供たち自身が企画、調理、配布を行い、そのおかずを食した約1000名のロータリアンの投票によって優劣を競うというものです。藤田ガバナー肝入りの企画で2720地

区から12チームが募集されます。5月は運動会シーズンでもあり子供の参加が難しい時期ではありますが、第6グループを代表して我がクラブが春木幹事のお世話で今のところ子供6名、保護者2名での参加を予定しています。大分での開催という事で、もし当日出発するには朝4時起きで行かなければならず帰りも遅くなるため、それは小学生の子供達には厳しいだろうという事で、前日の金曜日に学校が終わってから夕方4時から5時の間の出発を予定しています。それでも大分に到着するのは夜の9時頃となりますので人吉からだとかかなりのハードスケジュールになります。また300食を作らねばならず、「調理は事前に行い冷めてもおいしいおかずを工夫して下さい」とのことで、ルール上、現地での調理は一切できず、調理済みのおかずを持ち込み、詰める作業だけにしなければならないとのことです。しかし5月は気温も高いので食中毒にも細心の注意を払わなければならず、更にハードルが上がります。また予算は材料費が5万円、交通費が第6グループは1万5千円しかなく、宿泊費など不足する部分は今後本田ガバナー補佐が地区へ予算交渉をされていきますが、どうしても足りない部分は第6グループの各クラブと協議していくことになりそうです。人吉ロータリークラブも23日土曜日の朝の出発を予定しておりますので、泊まり、日帰り、どちらでも結構ですのでたくさんの方々の会員の方々に参加して頂き、子供たちが作った料理を食べて、その料理に投票して頂ければと思います。

幹事報告

幹事 春木 顕

案内 (回覧)

- 八代南RC50周年記念式典・祝宴のご案内
3/28(土)八代グランドホテル 16:00式典 18:00祝宴
(締切1/31) 本日の例会で名簿を回しますので、参加される方はご記入をお願いします。登録のみされる方は、その旨をご記入ください。
- 第2720地区地区大会の案内
5/23(土)ホルトホール大分 9:00登録 10:00点鐘

- 11:30休憩・昼食（こども屋台選手権大会）
 13:00 記念講演「日本経済の現状と展望～地域の自立と連携の必要性～」経済アナリスト・株式会社マネネCEO 森永康平氏 座談会「世代をつなぎ語る～地域経済の未来像～」
- 3 地区史IV編纂について
 10年間のクラブの歩みと写真の提供をお願いします。（締切2/20）
- 4 人吉ロータアクトクラブ 1月第2例会案内
 1/29 芳野旅館 19:00開会
- 5 ロータアクト「2025-2026年度国際交流会」のご案内
 3/21 くまもと県民交流館パレア13:00～16:00（締切2/13）
- 6 第18回全国RYLA研究会 大分会議のご案内
 （11月28日回覧済み）
 4/11 ホルトホール大分（締切2/10）

今後の例会について

- 令和8年1月30日12:30開会 会員5分間スピーチ
 ロータリーの友紹介 職業奉仕卓話「企業コンプライアンスについて」富森会員
- 令和8年2月6日★会場変更 ひまわり亭12:30開会
 会員5分間スピーチ 外部卓話「ひとはこ図書館の取組について」岡本武憲氏
- 令和8年2月13日 休会

出席率報告

委員長 内藤靖雄

現 会 員 数	52名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	51名	本日の出席率 66.67%	
欠 席 者 数	17名		
出 席 者 数	34名		
免除会員出席数	0名		

点 鐘 塚本哲也 会長

第2回クラブ協議会 後半

進行 プログラム委員会
 岡本委員長

【第18回全国RYLA研究会大分大会】

実行委員 中川貴夫

先ほど幹事からも案内がありましたとおり、4月11日に大分にて「第18回全国RYLA研究会 大分会議」が開催されます。我がクラブからは、本田ガバナー補佐をはじめ、ファシリテーターとして北会員、伊久美会員、水野会員、そして私が参加予定となっております。全国RYLA研究会は、昨年は広島で開催され、例年100名前後の参加規模となっておりますが、今年度は前田パストガバナーが実行委員長を務められ、200名以上の参加を目指して準備が進められております。参加者が200名規模となった場合には、20～25テーブルでのRLI方式による研修が予定されており、それに伴いファシリテーターの人数も必要となることから、当クラブにも協力依頼があった次第です。興味のある方は、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。以上です。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

- ・中川会員 みなさま、明けましておめでとうございます。新年早々、左腰のヘルニアが生まれて歩けずに新年会まで2週休みましてすみません!! だいぶ良くなりましたので、また治療しながら頑張ります。
- ・春木幹事 出張のため途中退席します。ごめんねします。

会務報告

ガバナーエレクト 延岡研一

こんにちは。1月11日から15日まで、アメリカ・フロリダ州オーランドにて開催された国際協議会に参加してまいりました。報告につきましては、別途2月中旬頃に時間を設けていただいておりますので、その際に詳しくご報告させていただきたいと思っております。今回の会長は、ナイジェリア出身のオラインカ・ババロラ会長で、皆からは「インカ」と呼ばれておりました。今年度はテーマという形ではなく「メッセージ」として掲げられており、「Create Lasting Impact（持続可能なインパクトを生み出そう）」という内容となっております。「良いことのために手を取り合おう」という考え方についても触れられましたが、これは手段であり、最終的にはその活動を継続し、次につなげていくことが重要であるという趣旨であったと感じております。通訳を通しての理解ではありましたが、全体として「継続性」が重要なキーワードであると受け止めております。非常に有意義な5日間を過ごしてまいりました。ありがとうございました。

【公共イメージ委員会】

委員長 北 昌二郎

公共イメージ委員会では、新年度のスタートとなる7月10日に各種団体への表敬訪問を実施いたしました。また、これまで実施していなかった取り組みとして、例年1月1日の新聞に掲載していた年頭のご挨拶に代わり、12月27日に「本年もお世話になりました」という内容で、半紙一枚程度の広告を掲載いたしました。公共イメージ向上の一環として実施したものでございます。予算は20万円を計上しておりましたが、石蔵会員のご尽力により、通常であれば30万円以上かかるところを、21万5,600円で掲載していただきました。現在の残金は7,190円となっております。

また、ニューメディアの活用として、各行事終了後に石蔵会員よりFacebookへの投稿を行っていただいております。

【会報委員会】

委員長 渡辺洋文

会報委員会は、事務局と連携のもと運営している委員会で、主に写真撮影や校正を担当しております。できるだけ事務局の負担にならないよう、迅速な対応を心掛けてまいりたいと思っております。事務局がないと大変なことになるのではと感じておりますが、以

前は皆で手分けしてテープ起こしをしていたことも思い出されます。将来的には、AIなどの活用により会報が自動で作成できるようになればと思っております。今後も、できるだけ迅速に会報をお届けできるよう努めてまいります。

【職業奉仕委員会】 委員長 水野虎彦

職業奉仕におきましては、会員それぞれが職業上の倫理基準を保つことを重要視しております。今月は富森支店長に卓話をお願いしており、コンプライアンスについてお話しいただく予定です。幹事報告でもありましたとおり、近年、大企業においても不祥事やデータ改ざん、隠蔽などの問題が報道されております。そうした中で、企業規模にかかわらず、高い倫理観を持ち、コンプライアンスを遵守することの重要性について考える機会としたいと考えております。今後の予定といたしましては、4月に優良職員表彰、5月に職場訪問例会を予定しております。

【社会奉仕委員会】 委員長 葉山稔洋

方針2.計画3.予算は、葉の通りです。11月8日に多良木町民体育館で、チャレンジカップ陸上競技大会を人吉・球磨両陸上協会を始め、各高校の生徒や(公)人吉球磨法人会や(社)ストレングス等協力団体や企業と第6グループの各クラブの協力の元、今年も無事に終了しましたが、例会時に報告させて頂きました様に、いくつかご意見がありましたので、次年度に生かして頂ければ幸いです。2つ目の方針でRCCの実施を揚げましたが、及びませんでした。

【環境保全委員会】 副委員長 渡辺洋文

活動計画葉の委員会計画に沿って報告します。環境保全委員会では、広域的な自然環境保全の視点を持ち、地域における清掃活動への参加協力および環境問題に対する意識啓発を目的として活動を行いました。

10月10日には、例会前の早朝6時30分より青井神社周辺の清掃を実施し、委員を含む26名が参加いたしました。また、悪天候により延期となっていた花火大会開催後の9月28日(日)早朝6時から、「ふるさと歴の広場周辺」においてクリーン人吉早朝清掃を実施し、18名が参加いたしました。その他の地域クリーン作戦につきましては、現在のところ発動の予定はございません。なお、4月の環境月間に予定されている環境問題に関する卓話につきましては、現時点では詳細未定となっております。

【地域発展委員会】 委員長 戸高克彦

委員会活動と致しましては、会員企業で取り組まれている地域活動のご紹介をさせていただきました。

織月酒造 会長 堤正博会員

ひまわり亭 代表 本田節会員

中村商店 社長 中村太郎会員 です。

堤バスト会長には、36回目を迎えられた織月まつりの卓話を受けていただきました。ありがとうございます。地域の発展、貢献につながる活動を続けていく事は簡単な事ではありませんし、地域を想う気持ちが伝わる活動だと感じました。ロータリー活動を行う上でも通じるものがあるように思います。功労者表彰を行う事も考えましたが、会員企業の地域活動の記事が

目に止まり、活動についての想いやエピソードなど話を聞く事で地域発展、貢献についてクラブで考える機会になるのではないかと思います。お願いいたしました。準備期間も短い中ご協力頂き有難うございました。

【青少年奉仕委員会】 委員長 井手富浩

方針・計画にのっとり、活動してまいりました。まずは、人吉市青少年育成会議への参加です。当クラブはその指導部会に属しており、当会議は「青少年の非行を防止し、健全育成を図る」を目的としておりまして、具体的には「花火大会」及び「おくんち祭」時の夜間に街頭パトロールを実施しております。本年度は、「花火大会」が2回も延期された為中止となり、「おくんち祭」は予定どおりパトロールを実施致しました。また、1月22日、昨日には、青少年育成パトロール(通称青パト)を東小学校で実施し、小学2年生から6年生までの下校を見守りました。

今後の予定につきましては、音楽を通した「心の豊かさ」プロジェクトを加登住担当理事の御手配により、2月27日(金)人吉東小学校にて開催する事となりました。また当日は演奏家の皆様がクラブの例会にもおいでいただくことと計画しております。楽しみにお待ちしております。また5月の青少年奉仕月間にちなみまず、卓話を予定しておりますが、まだ卓話者が決まっております。皆様方からの情報提供をお待ちしております。

【ローターアクト委員会】 委員長 田口善浩

ローターアクトクラブの例会は、毎月第2・第4木曜日に開催されております。また、地区事業も多くございますが、すべてに参加することは難しいものの、できる限り支援できるよう取り組んでおります。活動といたしましては、10月23日に塚本会長による卓話および懇親会を開催し、副委員長をはじめ担当理事の加登住会員、水野会員にもご参加いただきました。

さらに、11月27日には延岡ガバナナーエレクトによる卓話が行われ、今後の抱負についてお話をいただいております。毎月例会を実施しておりますが、ロータリアンの参加が少ない状況もあり、ニコニコの集まりに苦戦しているところです。委員会メンバーをはじめ、ロータリアンの皆様のご参加をぜひお願いしたいと思っております。また、課題であった会員増強につきましては、今月、葉山会員のご紹介により新たに1名の入会が予定されております。歓迎会も予定されておりますので、ぜひご参加をお願いいたします。今後は、会員増強を基盤としながら、月例会の充実を図るとともに、現在は人数の関係で独自事業の実施が難しい状況ではありますが、人吉ロータリークラブの事業への参加を促進し、将来的には独自事業の展開につなげていきたいと考えております。

【国際奉仕委員会】 委員長 浅野 強

今年度の方針として、台北で開催される国際大会への参加を計画の一つに挙げており、現在準備を進めているところです。6月13日から15日にかけて、現時点で19名での参加を予定しています。また、6月13日には台北稻江ロータリークラブとの交流会を実施できればと考えていますが、開催国でもあり多忙な時期であることから、先方の都合がつかどうかは現時点では

未定です。来月早々に問い合わせを行い、交流の可否について確認したいと考えています。正式に決まりましたら、改めてご報告いたします。

次に卓話についてですが、来月が国際奉仕月間となっているものの、日程変更の連絡がありましたため、3月に地区の出前セミナーをお願いする予定です。

残り約5か月となりますが、計画を着実に実行に移していきたいと考えています。

【米山記念奨学委員会】 委員長 堤 正博

米山奨学委員会におきましては、米山奨学生を招待しての卓話と、会員の皆様から米山奨学会への寄付をいただくことが重要であると考えております。

米山奨学生による卓話は、米山月間である10月31日に実施いたしました。卓話者は、ヴァット・スレイニアンさん（受入クラブ：八代南ロータリークラブ）、国籍はカンボジア、在籍校は中九州短期大学です。当日は、世話クラブである八代南ロータリークラブより、米山カウンセラーお二人にも同行いただきました。ヴァットさんは来春卒業予定で、将来は通訳を目指しているとのことでした。卓話では、カンボジアの観光名所や寺院、伝統衣装、料理などについてご紹介いただき、大変興味深い内容となりました。

続いて寄付のご報告です。会員の皆様より、1人6,000円のご協力をいただいております。そのうち2,000円は米山食事費からの充当となっております。これにより、49名分で147,000円となりました。さらに、特別寄付として30,000円、加えて10名の方より米山寄付カードにて49,500円のご寄付をいただいております。以上を合わせ、前期半年間の寄付総額は226,500円となりました。引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

【ロータリー財団委員会】 委員長 増田隆二

ロータリー財団の使命（世界理解・親善・平和を達成できるようにする事）への理解を深めることを方針とし進捗状況とともに下記のとおりである。

- ・年次基金に150ドル以上/人の寄付目標。
⇒目標額に10,000円/人 達していない
- ・ポリオプラス基金に30ドル以上/人の寄付目標。
⇒目標未達成。
- ・ポール・ハリス・フェロー3人。⇒今期1人認証。
- ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー2人の認証者を目指す。⇒今期1人認証。
- ・寄付の手段としてロータリーカードの入会を推進する。⇒随時入会を推進。

【人吉RC奨学基金委員会】 委員長 石蔵尚之

現在の第11期奨学生につきましては、昨年8月22日例会におきまして人吉高校4名、球磨工業高校2名の卓話を実施（球磨工業高校生は後日、ビデオレターで紹介）し、奨学生の決意と感謝に触れました。

第12期奨学生の推薦依頼は、前葉山委員長からの申し送りを受けて、例年より早めの9月26日に両校へ依頼しました。その結果、人吉高校から新規2名、継続3名の計5名、球磨工業高校から新規1名の合わせて6名の推薦状を1月8日までに受け取りました。委員会メンバーで確認のうえ、2月定例理事会の承認を経て、改めてご報告させていただきます。奨学基金の寄付状況につい

ては、現在までに一般寄付123,500円、特別寄付30,000円の計153,500円です。引き続き宜しくお願い致します。

【キッチンカー管理運営委員会】 委員長 本田 節

平成29年のキッチンカー管理運営委員会が創設されてから変わらずずっと3名で運営してまいりましたが、今年度より石蔵会員1名が増え、4名で運営しております。

現在では、災害支援だけではなく多方面での奉仕プロジェクトで活用させていただいております。

今年度は、9月に人吉高校定時制の文化祭におけるバザーに出店をし、その益金3万円を人吉高校の育英奨学金として、寄付をさせていただきました。その折にはロータリアンの奥さまや会員にも大変お世話になりました。また、11月に開催されましたIMにおいても、公共イメージ向上のためにあゆの里の駐車場に駐車し、災害の折に大変好評だったトマトカレーを参加されたロータリアンの皆様提供することが出来ました。

今後も、キッチンカーを活用した防災・減災・食育への活用を推進してまいりたいと思います。そしてあってはほしくないのですが、いざという有事災害等、発災したときにはチーム人吉ロータリークラブとして、いつでも出動できる体制は整っております。そしてまた、ローターアクトの皆さんにも社会奉仕や青少年育成活動等公共イメージアップに向けて、キッチンカーを活用した企画等も検討いただければと思っております。日頃からの会員の皆様からのご協力に感謝申し上げます。

【人吉RC戦略計画委員会】 委員長 伊久美早利

人吉RCの戦略計画立案は2023年に「会員満足度アンケートの分析」、2024年に「クラブの現状分析と将来像」についてクラブフォーラムで討議しました。今年度はそれらを踏まえ、11月21日のクラブフォーラムで、「クラブ活性化、社会奉仕、青少年奉仕」の3つのチームに分かれ、「どのような活動をすれば人吉RCが地域に根差した魅力あるクラブになれるか」について討議しました。

その結果、「クラブ活性化」では「活性化のためには会員増強が必須」「コロナ・水害で失った会員間のコミュニケーションの機会を増やす方が必要ではないか」などの意見がでました。「社会奉仕」では「チャレンジカップや早朝清掃など地域に根差した奉仕活動はより良い方法へ改善しながら継続すべき」「委員会ごと委員長と委員との交流の場を設けては」との意見がありました。また「青少年奉仕」では「人吉RACの提唱クラブとして、会員増強やアクトの例会への出席など今一度サポートを強化する」「インターアクト設立は現状スポンサークラブとしてアクトがあり、そちらの活性化を優先すべき」との意見がありました。

今後は、これらの意見を踏まえ、次年度の活動計画に反映できるよう戦略計画委員会で検討を進めていきたい。

閉 会